



三木高大 自治会新聞

平成30年9月号 (No. 147)

発行 三木市高齢者大学学生自治会
発行責任者 自治会会長 幸岡 義信
編集者 自治会新聞編集委員会
発行日 平成30年9月4日

<http://koureisyadaigaku.cccp.jp>

7月の教養講座から

日本史上唯一の主君の仇討
元禄赤穂事件の真相に迫る
講師：学友会理事 下川 博 様

一学期最後の講座は、赤穂義士討入りの話でしたが、主君への忠義心はもとより大石内蔵助への信頼がなければ、成功しなかったと思います。

内蔵助は筆頭家老であり浅野家とは親戚関係にあるので、喧嘩両成敗の定法がありながらそれを無視して主君が即日切腹させられて、人一倍悔しい思いをしたのではないのでしょうか。

浅野家再興を優先に考えながらも、駄目なら吉良上野介を討とうと準備して、7月に討入りをすると同志に目的の徹底を図り、内蔵助自身は主将としての覚悟を「万の山より主君の恩が重い、一本の髪より私の命が軽い」と表しています。江戸での生活面、精神面を冷静で緻密な行動で支援した内蔵助がいたからこそ主君の恨みを晴らせたのでしょ。

今の時代は就職しても、転職するのが常識のようになっています。この人の為なら命なげ出してもいい、という人に出会えたら素晴らしい人生を送れるのではないのでしょうか。



1年1班 松本 良子

第27回体育祭の案内

日時 10月5日(金) 9時より
場所 三木勤労者体育センター

いよいよ当大学全校行事の一つである体育祭のお知らせの頃となりました。当行事はスポーツを通し、心身の健全および各学年との親睦・交流を深めて楽しく一日を過ごして頂くのが目的であります。

今年は猛暑であると気象庁も発表しております。8月の休みを利用して競技の練習をされた学年もあるかと思いますが、くれぐれもお身体には気をつけて、あまり無理をしないでください。

優勝候補の学年、万年定位置に甘んじる学年とその差はあれども、皆様のみなぎるパワーが最大限に発揮されんことを期待しております。

最後に、この筆を走らせている間にも西日本の豪雨災害の悲報が絶え間なく伝わってきています。痛ましい大惨事に心痛みます。

被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。



体育祭実行委員長 野口 一夫

意見発表会の報告

高大の恒例行事となっている平成30年度第27回意見発表会が7月26日（木）午前10時から高大運営委員会の皆様を来賓に迎え盛大に開催されました。

各学年からの代表2名ずつ、計8名の皆さんが「学びと生きがい」をメインテーマに約5分の持ち時間で、長い人生において経験してきたことや学んできたこと、生きがいなどを個別テーマとしてまとめ、発表されました。

それぞれに素晴らしい発表で、感動する内容に聞き入り、思わずうなずいたりする人もあり、私自身も、これからの生き方の教訓として生かされたいと思いました。

人生経験を発表していただいた発表者のみなさん、本当にすばらしい発表をありがとうございました。

なお、発表者（敬称略）並びに個別テーマは、次のとおりです。

順番	個別テーマ	発表者	
1	健康は人生の宝物	1年3班	戸田 秀久
2	人生いろいろ	2年2班	寺本 孝治
3	コーラス部カトレアとの出会い	3年2班	横山 房子
4	試練の向こうに「生きてよかった」	2年3班	福崎 和代
5	私の生きがい	4年2班	田村 栄二
6	人生100年時代を迎えて	3年1班	武 久勤
7	高齢者大学に入学して今思うこと	1年2班	小山 利治
8	素敵な出会い	4年2班	福本 國子



ひろば

教務主任 藤原 良一

「ふたたびの花」によせて

「ふたたびの花」誕生から10年たちました。「ふたたびの花」とは、私が発明した富子流ブリザーブドフラワーの事です。この花は電子レンジのマイクロ波を使い、しなやかな乾燥花にするのが特徴です。花の色を損なわず長期間常温で保存出来ることから特許出願中（特願 2010-24746）、【身近なヒント発明展】では努力賞を受賞しました。

さて、東日本大震災があった時私の所属する青山老人会は石巻市へ励ましのメッセージを入れた団扇を送ることになりました。私は（三木城の桜）を飾った団扇を作り送ったところ、受け取った方が感動され連絡してくれたのです。その方は津波で一人娘を亡くされ失望の時にこの花に出会い、とても嬉しかったのだそうです。私とその方は、感激の出会いをしました。

団扇に私は筆でこう書いていました。

「花は咲く とき来れば

きっとふたたび、花は咲く

信じて、お元気でお過ごしください。」

過日石巻から7月の大雨を案じる電話がありました。6年たった今も「ふたたびの花」が取り持った交流は続いています。

先日からNHK撮影の、私の電子レンジを使っての花作りの動画が配信されています。「ふたたびの花」は私の人生の春の日に咲かせた一輪の花、これからも多くの出会いを楽しみにしています。



4年3班 高橋 富子

みずほ交流キャンプの報告

8月21日、22日の両日、まなびの郷みずほ活動連絡会の主催により、細川町、口吉川町の小・中学生69名が参加して、交流キャンプが実施されました。

このキャンプは子供たちが種々の体験プログラムを実習し、学んでいく中で将来的な人間形成の土壌を作る事を目的としたものです。

高大からボランティア応援したクッククラブは、料理の体験プログラムを担当され、写真クラブは2日間にわたり、終始子供たちの活動を追いかけ、多量の写真撮影をされるなどご苦労されました。また一般学生も16名が参加し、子供たちと直に接しながら実習の手伝いをしました。

子供たちが異年齢集団の中で2日間体験したことは、貴重な、忘れがたい思い出となることでしょう。

参加されたボランティアの皆様、ありがとうございました。



北・東播磨学ぶ高齢者のつどいのご案内

第33回北・東播磨学ぶ高齢者のつどいが、下記のとおり開催されます。

日 時：平成30年10月19日(金)10時から15時まで

場 所：明石市生涯学習センター（ウイズあかし）子午線ホール

プログラム：①式典（主催者あいさつ、来賓祝辞、優秀作品表彰）

②高齢者の主張大会 テーマ：「学びと生きがい」

発表者：明石市、加西市、多可町、稲美町

③昼食 作品鑑賞

④アトラクション 講演会

作品展示：18日(木)から19日(金) 作品 約180点。三木高齢者大学は書道、水墨画、写真、匠の各クラブからそれぞれ4点、計16点を出品の予定。

みっきい夏まつりと清掃ボランティアの中止

みっきい夏まつりと会場の清掃活動が、異例の逆走台風12号のため中止となりました。

当日はステージイベントに出演予定であった大道芸クラブ、太極拳クラブの皆さんも素晴らしい演技を披露することができず残念でした。また、翌日の清掃ボランティアには積極的に応募していただき、高大生83名の方々が参加する予定でした。

ご協力ありがとうございました。

自治会会長 幸岡 義信

ク ラ フ 紹 介

大道芸クラブ

当クラブの目玉は何と言っても、軽快なリズムに合わせて竹のすだれを操り、ドジョウすくい、鯛、日本一の富士の山などに變化させる「南京玉すだれ」、銭の触れ合う音を利用したリズム楽器の「銭太鼓」、皿を棒の先に乗せて回し優雅に舞う「皿回し」、お面をかぶって楽しく踊る「しばてん音頭」その他色々・・・と日頃より練習に励んでいます。



活動としては、みっきい夏まつり、三木金物まつり、大学祭などでのステージ出演、ボランティア活動としては月に1～2回三木市内の公民館、福祉施設など訪問、地域の方々との交流を深め、ひと時の楽しい時間が共有出来る様に心掛けています。

2年前興味津々で大道芸クラブに入部。南京玉すだれ？銭太鼓？全く何もわからず初めての事ばかりで戸惑いながらも、みっきい夏まつり参加を目指して、1年生を中心に3ヶ月間猛特訓、先輩方の根気よく優しく丁寧な指導のもとまだまだ未熟ですが、何とかそれなりに演技が出来る様になり、ドキドキ、わくわくしながら初めてみんなで舞台上に立てた時の喜びと達成感、今も鮮明によみがえります。

今年は、男女新入部員4名を含めクラブ員10名で登校日の15時から2F研修室5(和室)にて練習しています。私たちと一緒に楽しみませんか。

何時でも見学、体験可能、皆様の入部をこころよりお待ちしております。

大道芸クラブ部長 3年1班 橋間 笙子

太極拳クラブ

私が太極拳クラブに入って一番苦労したことは、ゆっくりとした動きをすることでした。太極拳の基本は、膝を曲げ、両腕の関節を曲げたスローモーションのようにゆっくりとした動きです。実は、この動きと姿勢が体の健康にとっても大切なことなのです。

誰だって寝たきりになりたくない心がけていらっしゃることでしょ。それには、太極拳の動きがぴったりです。速さや強さが求められるスポーツと違って太極拳のゆっくりとした動きは、体を支える筋肉を鍛えます。

1. 体を支える力
2. 足を上げる力
3. 平衡(バランス)を保つ力

などです。

太極拳の動きは、一挙手一投足までもが定められています。流れるような正しい動きができるように練習に励んでいます。心の休まる音楽に合わせて体を動かすのは、ストレス発散にもなります。健康増進だけでなくクラブの部員との親睦も楽しみで、いろいろな行事が計画されています。

現在部員数は、在校生11人、OBと地域の方々24人の計35人です。奇数土曜日の午前中は、高大体育館で練習しています。ぜひ、見学に来てください。

太極拳クラブ部長 3年2班 奥野 敬子

